

平成 29 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	NPO 法人エンゼルネット
活動テーマ	子どもとシルバー世代の防災訓練 ～小さな私たちにできること～



① 災害弱者となりうる幼児や高齢者が定期的且つ継続的に防災訓練を行い、防災意識を高めていく事。

② 訓練日に震災が記憶に無い避難児の無料保育を実施し、一般児童と共に命の大切さを考えさせる事。

以上を目的として、当園の園児に加え、地域の高齢者の方、小さなお子様を対象にした防災訓練を実施しました。

各回の授業では埼玉県教育委員会発行の教材の読み聞かせと話し合いをし、NPO 法人和歌山県木質資源開発機構が作成された防災ソング「ねぼすけなまず」や紙芝居などを採り入れ楽しみながら防災について学びました。

昨年度参加者の要望に応え、今年度は初回に日赤から講師を招いて『AED の使い方徹底マスター!』を実施し、2 回目以降は貴財団より貸与して頂いた AED 機器を用いて、毎回訓練を採り入れました。

特別授業の『乗り物の安全指導と防災体験』の車庫見学では実際にバス乗り、乗車時の注意事項等を教えて頂きました。京都市市民防災センターでは地震体験や消火訓練などをしました。

『合宿』ではジビエ料理を通して「命」をいただくということや食の安全について学びました。

毎月繰り返し訓練をする事で、子ども達が行動に移せるようになり、また、保護者と外出中に AED を見つけ、知らせる事があり、保護者の防災意識の高まりにもつながっています。

避難児の子ども達も楽しみながら、防災訓練に取り組み、命の大切さについて真剣に考えました。

参加された高齢者の防災意識の向上や AED 使用について自信を持って頂けた事、また、「いつまでも助ける側にいたい」という意識の高まりは「子育ては地域全体で行うもの」という昔は当たり前だったことの再認識にもつながり、微力ながら地域の防災力の強化に寄与することができました。